

# ふれあい

記事と情報は下記へ  
周陽公民館  
☎28-6515

6月の資源回収日は20日(第3日曜日)です。



五月には周陽公民館にかわいいお客さんがつきつぎに訪れました。周陽小学校の二年生・三年生です。生活科・社会科の授業で館内をくまなく(?)見学しました。講座生の皆さんの親切な説明もあり、なかなか楽しかったようです。どんな所かよくわかったかな。

■6月の『土曜日おもしろ文庫』は、12日(土)です。

徳山に来て・・・

新宿、代々木、有楽町etc.・ここは東京? 何と同じ地名の多いこと。周陽に移り住んであっという間に二月近くが過ぎた。

「どう? 徳山は」電話の先の友人が聞く。「もう最高!」と私。豊かな緑や、公民館の講座の話、すぐれもののフタ付きのゴミ箱の事、買物物が便利なこと、少し足を延ばせば大内、毛利氏の歴史をたどる事が出来る等々、延々と報告するいつもの女の長電話。

「ええ加減にせい」と言う顔で晩酌中の夫がにらむ。ここに来て以来、誰に頼まれた訳でもないのに徳山のPRにつとめている私。ただ今、友人、知人の間で徳山株は上昇の一途をたどっている。

(〇十代主婦 M, T)



## つぶやき

高齢社会を迎えて

衣替えが心地よい風を一際印象づけてくれました。もう、二人っきりの生活が定着し、季節の変わり目の忙しさもなくなりました。

周陽地区の人口比較を「ふれあい」紙上で見ると、二十年間に人口は減り、世帯数は増えています。朝日新聞によれば日本人の寿命は世界一を更新し続け、逆に少子化が進み、高齢者人口が十五才以下を上まわりました。

私達は生き甲斐を持ちながら、生涯現役で生き生きと暮らしたいと願っています。そこで、自分の健康は自分で守り、お互いが支え合わねばならぬなりませぬ。勤務していた頃の主人は家事には一切目を向けませんでした。私が外でボランティアに励むようになると、家で主人のボランティアを受けるハメになりました。支え合っつてこんなこと?と思うこの頃です。

(〇十代主婦 Y, S)

公民館

俳句教室

五月十二日

燕の子・雲雀

赤松 蕙子 選

田の畝を歩きては翔び鴉の子

智

十字架の壁に声して雀の巢

喜美子

山頂の空横切りつばくらめ

サヨ子

燕の子天守閣への急な道

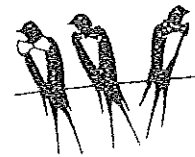
恵美子

神棚に隣合ひたる燕の巢

雅哉

がら空の一輛電車揚雲雀

直美



あながき

さつきの花、あじさいの花、そして、ときおり見かけるつばめ・と、梅雨入り前のさわやかな季節を楽しんでいるこの頃です。皆さん、大いに楽しみましょう。



修学旅行

楽しい中で学べたこと  
周陽中学校三年 南 さやか

中学校生活で一番の思い出となる修学旅行で、私はいろいろなことを学ぶことができました。

今回の修学旅行で一番楽しみにしていたのは二日目の京都の自主研修です。最初から、自分たちで計画を立て、バスの時間を調べるなどと、とても大変な作業でしたが自分たちで立てた計画通りに自主研修することができ、とても良い体験ができたと思います。

また、自分たちで班行動する事により協調性を身につけることができました。どんな時でも周りを気にし、助け合っつことをたいせつにして行動できたことをとても良く思います。この修学旅行で学んだことを忘れず心に刻み、このことを生かし頑張っていこうと思います。

大漁だった地引き網  
周陽小学校六年 森野 禎史

楽しかった修学旅行、ぼくはその中でも地引き網の体験が一番の思い出になりました。

みんなで力を合わせ引っぱりました。引いても引いてもなかなか上がってきません。網が海岸に上がった時は、「やったあ。」と、思わず大声を出してしまいました。近よって見ると、魚が水面でピチピチはねていました。さわってみると、ぬるぬるしていて気持ちが悪かったです。

地引き網を終え旅館に入る時に貝がらを拾いました。白い砂浜に、きれいな貝がらがたくさん落ちていました。ちょっと友達に分けてあげました。

ぼくは、二日間の修学旅行の中で一番心に残ったことが地引き網です。地引き網の中でも、友達と力を合わせたことが一番の思い出になりました。

新規講座紹介

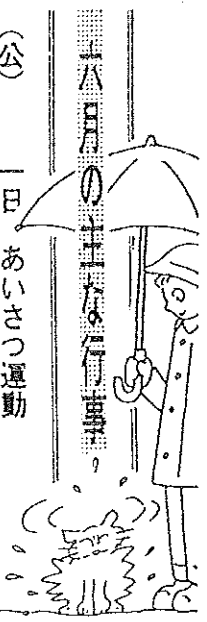
『ジャザサイズ』



毎週火曜日午前十時を過ぎると、講堂で軽やかなステップが始まります。みなさん、気持ちのいい汗を流しています。子供さん連れでもOKです。健康のためにいかがですか。

イベントのご案内

周陽地区体育振興会 陸上部  
足や腕(?)に自信のある方、日頃の練習の成果を試してみたい方、参加してみませんか。  
◇六月二十七日(日)  
秋言台自転車道マラソン  
◇七月十一日(日)  
市民陸上競技大会  
ご希望の方は六月二十日(日)までにお申し込み・お問い合わせ下さい  
陸上部 土田 (☎二九一五二二三五)  
午後八時～午後十時  
周陽公民館 (☎二八一六五一五)



- 六月の主な行事
- (公) 一日 あいさつ運動
- (公) 四日 サークル「ゆりかご」
- (小) 四日 三・四年バス遠足
- (幼) 八日 いもほり(雨天十一日)
- (小) 八日 プール開き
- (中) 九日 一年農業体験学習
- (公) 九日 育児相談
- (小) 十一日 五・六年バス遠足
- (公) 十二日 おもしろ文庫
- (公) 十二日 シルバースポーツ大会
- (中) 十五日 三年学力診断テスト
- (公) 十七日 食事交歓会
- (小) 十八日 参観日 学級PTA
- (公) 二十日 資源回収
- (幼) 二十二日 カレー会
- (中) 二十四日 生徒総会
- (中) 二十八日～三十日 家庭訪問
- (公) 二十九日 同和教育委員研修会
- 七月
- (公) 一日 あいさつ運動
- (小) 三日 地区児童会
- (中) 九日 クリーン作戦

料理メモ

新じゃがと牛肉の甘辛煮

〔材料〕 (4人分)  
新じゃがいも 700g  
牛薄切り肉 200g  
キヌサヤ 120g  
しょうが(薄切り) 2枚  
サラダ油、酒、砂糖、みりん、しょうゆ

作り方

- ① 新じゃがいもは皮つきのまま、たわしなどでよく洗い、水けをふいておく。
- ② 牛肉は3cm幅に切る。キヌサヤは筋を取り、しょうがはせん切りにする。
- ③ なべを熱して、油大さじ1を回し入れ、牛肉を炒める。肉の色が変わったら、じゃがいもを加えて皮がしっかり固まるまで炒める。  
しょうがも加えて炒め、香りが出てきたら、酒大さじ2をふる。
- ④ 水カップ1½を加えて煮立て、浮いたアクを取る。砂糖大さじ1½、みりん大さじ2を加えて落としぶたをし、静かに煮立つ火加減で15分間煮る。
- ⑤ しょうゆ、大さじ2を加えて10分間ほど煮る。キヌサヤ、しょうゆ大さじ2を加え、さらに6～8分間コトコトと煮る。

\*\*\*お知らせ\*\*\*  
図書券の引換えは六月末まで行っております。お手元に、補助券を貼った台紙を持っている方は、交換をお早めに!

